

## クラブハウス・インターナショナル (Clubhouse International) の使命

クラブハウス・インターナショナル (Clubhouse International) は世界規模の非営利組織で、世界中のコミュニティでのクラブハウスの設立をサポートしています。クラブハウスというのは精神疾患を持つ人が潜在能力を最大限発揮できるように希望と機会を与える地域密着型のセンターです。

私たちの目指すビジョンは、いつか世界中のどの国、どの町にもクラブハウスがある日が来ることです。私たちは精神疾患のあるすべての人が、クラブハウスのサポートを受けることができ、人生を成功に導くために必要な励ましとサポートを受けることができ、社会に全面的に参加することができるようになることを希望しています。

“ 私たちは、まだできたばかりの小さなクラブハウス・コミュニティです。私たちの国には精神疾患を持つ人のためのリソースはほとんどありません。が、既に私たちのコミュニティにはアイデンティティがあり、ロイヤルティがあります。私たちには素晴らしいメンバーがたくさんおり、互いに思いやりを持っています。私たちはいつでも必要な全ての仕事を分かち合います。私たちには壮大な計画と大きな夢があるのです。”

(ウガンダ カンパラ ファウンテンハウス 施設長 Veronica Nakyewe)

私たち、クラブハウスは全人的、包括的で、持続性があり、個別に対応できて費用対効果の高いアプローチです。クラブハウスの提供するものは

- 科学的に実証されて幅広く成功しているアプローチです。クラブハウスメンバーとその家族とともに成功裏に歩んできた私たちの膨大な経験に基づいたトレーニングや認証で、恒常的に更新する品質保証を含んでいます。
- 長期的なクラブハウスの実行可能性を確実にする中心的なリソースで、クラブハウスマネージメント、資金調達や影響を及ぼすことのできる地域を作っていく、実証されているテンプレートを含むアプローチです。
- クラブハウス(および何千人ものメンバー、スタッフ、クラブハウスに関わる地域のボランティア)が300以上協力し合うことで集まるリソースを利用することができ、コーディネートされた調査研究とコミュニケーション能力のある世界規模の支援ネットワークです。
- 公的にもプライベートセクターでも前進しつつあるメンタルヘルスに関する資金調達をする組織やその事務所とのパートナーシップが成功し続けています。

私たちのクラブハウスは重篤な精神疾患からのリハビリは、活力があり、文化に繊細なコミュニティにおいて、全人格を含んでなされるべきである、という原則のもとに成り立っています。クラブハウス・コミュニティは尊敬、希望と、友情、住宅、教育や雇用の機会を、精神疾患を持たない人と全くおなじように得ることができるようにします。

クラブハウス・インターナショナルはクラブハウスの新たな設置、開発と強化を促進し、基準の創造と進化を見守りトレーニング、コンサルテーション、認証、調査と権利擁護を確実にし、有効なコミュニケーションを提供して重要なリサーチや情報を広めます。

## 国際的コミュニティであるクラブハウス

毎日、世界中のどこかの国、どこかの町で、精神疾患を持つ人たちが、しばしば希望や夢を失い、人生を中断される状況になってしまうといった大きな困難に立ち向かっています。

何年もの間、精神疾患を持つ人は社会の隅に押しやられ、コミュニティにおいて市民として得られるはずの機会を自動的に奪われてしまってきました。最近では精神の治療の選択肢が改善したり、コミュニティにおけるメンタルヘルスシステムが発達したりする兆しが見え、状況が少しずつ変わってきています。長い間待ちわびてきたことですが、ようやく精神疾患を持っていても他の人と同じように生活や、仕事、地域参加が可能であることが理解され始めました。

1948年、ニューヨーク市において、州の精神病院を出たばかりの何人かが”私たちはひとりぼっちでない“ “We are Not Alone” もしくは”WANA“として知られるグループを作りました。WANAは精神疾患を持った人たちの自助グループで、失った人生や希望を取り戻そうとしていました。1950年代のはじめに、WANAは数人の献身的なボランティアの助けでひとつの建物を買い、グループの名前を”Fountain House“と改めました。

65年を経て、ファウンテンハウスは現在も生き生きしており、成長を続け、”クラブハウスモデル“という精神疾患のリハビリテーションのモデルとして、世界中で繁栄するようになりました。

今日、世界33か国で、300以上のクラブハウスが運営されています。ひとつのクラブハウスは、そのメンバーたち（精神疾患とともにある人）を勇気付けたり、サポートをしたりする包括的なセンターとなっています。何年もの間、ファウンテンハウスは、そのほかのファウンテンハウスを模した全てのクラブハウスとともに、継続的に、精神疾患を持っていても、人が成功する人生を歩み、それぞれのコミュニティの中で働くことができることを示してきました。私たちのクラブハウスは、治療されるためだけにそこにいるフルタイムの”患者”ではなく、そこに貢献できる一人の人として、”所属すること“のできる場所です。クラブハウスはメンバーとスタッフがその日の仕事のいかなる面も分かち合っるとともに働く場所です。

クラブハウスはメンバーの皆さんが必要に応じ、また、人生プランが展開するのにしたがって選ぶことのできるそれぞれに合ったサービスを取り揃えています。日中のプログラムに参加してもよいですし、職業リハビリテーションにも取り組むことができます。また、雇用機会もあり、住宅サポートサービス、ケースマネジメント、交流やレクレーションのプログラム、サポート付教育、権利擁護や緊急時対応のサービスもあります。

クラブハウス・インターナショナルは1994年の6月、急速に成長するクラブハウス・コミュニティに世界規模で対応するためのリソースとして、誕生いたしました。